

Iwate University

Research advisor / Graduate School of Engineering,

Associate Professor KONNO Kouichi

Former international student / Dr. Zhang Zhiyi (China)

◆Profile (Former international student)◆

Nationality: China

Educational Background in Japan:

April 2002 – March 2004: Iwate University (Master)

April 2004 – March 2007: Iwate University (Doctor)

Present Institution / Status:

Northwest A&F University / Associate Professor



張先生のシステムデモの様子

◆Follow-up Research Fellowship◆

Period: September 7, 2009 – September 16, 2009 (10 days)

Institution: Northwest A&F University

Field of Research Guidance: Information Engineering

◆Research advisor's Impressions for the former International student while studying in Japan◆

張先生は、大学院博士前期課程と後期課程の5年間で当研究室で過ごし、研究活動を行いました。口数は少なく、いろいろなことを行うときには、細かく調査して自分でよく考えてから行動するようなタイプの学生でした。日本に留学する前は、社会人を経験していたことから、生活面についての心配はしていなかったのですが、大学での専門が異なるので、どのくらい研究成果が出るかは心配していました。研究を始めてから2年で成果が出始め、こつこつと研究を深めていき、無事に学位をとることができました。

研究室では、下級生の面倒をよく見てくれました。CG系の基礎を4年生に教えるゼミのリーダーになってもらい、ゼミの日程を決めたり、資料を用意したり、ゼミの運営を手伝ってもらったのですが、スムーズにこなしてくれました。また、4年生の卒業研究の指導補助をお願いしたときにも、4年生とコミュニケーションを密にとりながら、協調して研究を進めてくれました。このように、研究活動だけでなく、下級生に対する指導も問題なく行えることから、大学教員としての資質は、そのときからあったように思います。

◆Communication after studying in Japan◆

張先生が西北農林科技大学へ着任してから、しばらくの間は講義の準備や研究室立ち上げで多忙ということで、研究交流はしていなかったのですが、現況の確認などのメールのやり取りを何度か行いました。その後、張先生の学科と、こちらの学科が学术交流協定を結ぶことになって、昨年張先生のいる学科を訪問することができました。実際に会って、張先生の研究の状況や研究室の状況を聞いたところ、CG系の先生が少なく、研究活動があまり進んでいないことがわかりました。それで、こちらの研究内容をレクチャーしたり、張先生と張先生の同僚の蔡先生と研究内容について議論する過程で、3者による共同研究の可能性が高まりました。

今年の春に、JASSOの帰国外国人留学生指導事業を知り、張先生にメールしたところ、興味津々であるという返

答をもらったことと、共同研究をどう進めようか考えていたことが重なり、この事業に応募して、採択していただきました。

◆Further Cooperation and Communication◆

張先生との共同研究テーマは、計測関連技術でお互いの方向性を議論できたので、成果がではじめたり、問題があるときに、メールベースで情報を共有する。また、6ヵ月後には、張先生指導の学生が、研究生としてこちらの研究室へやってくるので、その学生を交えて研究活動を実施する。

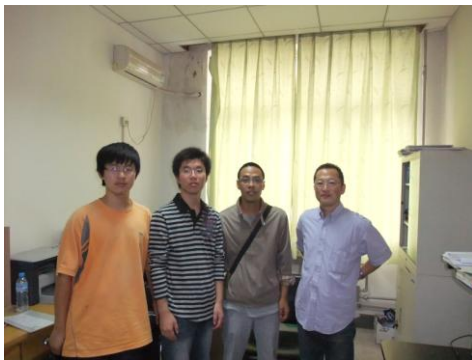
また、張先生、蔡先生の3者では、計測技術を利用した応用研究を実施する予定であり、こちらでも定期的に情報交換を行いながら、研究を推進する。また、国際共同研究を支援する研究公募に応募して、支援を仰ぐ。

◆Further Cooperation between institutions◆

大学間は、引き続き交流協定を継続している。希望があれば、留学生を積極的に受け入れる。

◆Impression of this program by Former International student◆

私は元留学生として本事業の支援を JASSO に感謝しています。また、元留学した岩手大学、ならびに今野教授に対し感謝したいと思います。今回では、私は帰国後の研究の大きな支えとなる研究面での支援を受けられ、指導教官との再会を果たし、研究に関することやその他様々なことについての近況報告などに恵まれました。また、同僚のみなさんと話し合う機会もなりましたので、今野先生と一緒に共同研究をする基盤になるから、すごく喜びです。これからも貴機構の支援を得るように頑張ります。



右から:今野先生、張先生、大学院生2名



右から:張先生、今野先生、蔡先生



セミナーの風景